

2021/6/8

(オマケの英語教室 今あるものを使おう シリーズ 「段取り」 書庫版



最初から辞書を引かない事が大切です。  
まず、自分が知っている英単語で、それを表現できるか？から始めましょう。  
こうすると、単に暗記するだけでなく副次効果としてとてもいい「頭の体操」になります。  
なので、最初はまず、できるだけ辞書を引かない事をお勧めします。

例えば今日、自分は朝の時に早出してお店のセッティングをしているので

「段取り」

という日本語が思い浮かびました。

「段取り(をする)」だからと言って直訳的に

Take a ladder (はしご段) とか take a step (階段) と言うのではどうも通じそうもありません。

ここから考える作業が始まる訳です。

そもそも「段取り」を日本語で分り易く言うとなんなのか？

「スムーズに仕事が運ぶように順番を整える(ならべる)」

というのが思い浮かびました。

それで

まず動詞には set とか put とかが浮かびます。段取りの「取り」から「take」取るというイメージより「set」とか「put」の「準備する」とか「置く」とかのイメージです。難しい日本語で言うとしつらえる」とても申しませうか。

次に「段」は何かというとし「仕事に手を付ける順番」です。

それを此処では「job」としまししょう。

この際「手を付ける順番」は一旦割愛してしまいます。  
それを纏めると

Set jobs とか put jobs になります。

では仕事に手を付ける順番は？

そんな単語は自分も知りません。

なので、自分なら

Set jobs running smoothly.

とします。

既にこの段階で自動翻訳システムからは「本当にこれで良いの？」と言う警告アナウンス  
(二重下線) が出ましたが無視です。

此処迄でお分り戴けると幸いなのですが、  
要するに「段取り」という単語を訳すのに、まず日本語でどう言ったら日本人にも分り易い  
かを考え、それを今度は直訳してみようと試みますが、圧倒的に単語を知らない。

ならば知っている単語を使って「段取り」そのものよりも「結局自分は何をしたいのか(し  
ようとしているのか)?」に焦点を当る。

それが分ったら、それを表す「自分が知っている」単語を並べてみる。

それで通じるかどうか？

というだけの話なのです。

自分の場合は幸いに set と job と run と smooth という単語を知っていたので上記の様に  
りました。

人によっては、make (おせる) という使役動詞や prepare (準備をする) という自動詞、  
organize (整える) という自動詞を使う方もいらっしゃると思います。それは人それぞれ。  
色んなアプローチがあって当然でしょう。

正解はないのですから。

受験英語と違って。

(注記)

是はあくまでも「前座としての英語」です。

「取掛かり易い様に」バッティング覚悟で、敢えて小さな間違いをも、しつらえたもので御座  
います。